

## 第37回 長野県小学生バンドフェスティバル ステージ部門・フロア部門参加要項

- 1 名称 第37回 長野県小学生バンドフェスティバル ステージ部門  
第37回 長野県小学生バンドフェスティバル フロア部門
- 2 主催 長野県小学生吹奏楽連盟  
朝日新聞社 長野県吹奏楽連盟
- 3 共催 長野県小学校管楽器教育研究会
- 4 後援 松本市教育委員会(ステージ部門)(予定)
- 5 主管 ステージ部門:長野県小学生吹奏楽連盟  
フロア部門:長野県小学生吹奏楽連盟 長野県マーチングバンド協会
- 6 参加資格
  - (1) 長野県小学生吹奏楽連盟に加盟した学校・団体であること。
  - (2) 合同バンドによる出場は、すべての学校が連盟に加盟していれば参加できる。ただし、同じ児童が複数の団体にまたがって参加することはできない。
- 7 参加規定
  - (1) 管楽器を含む合奏であること。県大会では、演奏形態・人数は問わない。
    - ① ステージ部門 ※ステージ上での座奏を中心とした演奏形態の部門  
キッセイ文化ホール大ホールのステージで行う。  
昨年度と同様に、2段のひな壇を使用する。  
※東海大会以上では65名以内(指揮者を除く)  
・1.8mごとのポイントをつける。
    - ② フロア部門 ※アリーナフロア上での動作を伴う立奏を中心とした演奏形態の部門  
ビッグハット(長野市)で行う。  
※東海大会以上では80名以内(指揮者・ドラムメジャーを除く)  
・30m×30mの正方形ライン。  
・フロアを中心を交差する縦・横の十字ライン。  
・5mごとのポイント。

※各会場のステージ図は、後日出場団体にお知らせします。  
事前にお知りになりたいことや不明な点は事務局にお問い合わせください。

  - (2) 指揮者は出場校の職員、または出場団体の関係者とする。
  - (3) 演奏曲目は自由とし、演奏時間は  
ステージ部門……7分以内      フロア部門……6分以内

## 8 期日・会場

### ◆ステージ部門

2025年 7月 26日(土) 27日(日) キッセイ文化ホール

\*事前申告による各団体の参加日は、吹連ホームページにて発表する。

\*日時の希望に変更ある場合は、申込の際に申し出ておくこと。(記入欄に書いておく)

### ◆フロア部門

2025年 10月 4日(土) ビッグハット

◎それぞれの部門の当日進行等、細部の時間は、受付締切後に各団体に連絡します。

## 9 評価方法

- (1) ステージ部門では、県内外の講師(計5名)が評価する。  
【五十音順・敬称略】  
荻原 松美 (打楽器奏者)  
武井 淳一 (長野県高等学校文化連盟吹奏楽部会長)  
田中 美佳子 (クラリネット奏者)  
本澤 なおゆき (作編曲家)  
若林 万里子 (トランペット奏者)
- (2) 演奏終了後の代表インタビュー及び講師1名からの講評を行う。各講師の講評は文書で知らされる(講評用紙)。
- (3) 出場団体の中から講師の推薦により第29回東海小学生バンドフェスティバルへの長野県代表団体を選出する。そのため、連盟の規定に基づいて①技能 ②表現 の観点についてそれぞれ5段階で評価点がつけられる。なお、それぞれの部門の県代表団体数は、両部門の参加団体数の比例配分により決定する。  
ステージ部門については参加全団体の演奏終了後(2日目終了後)に決定する。
- (4) **ステージ部門・フロア部門の両方に参加することができる。**
- (5) フロア部門参加校で、長野県マーチングバンド協会に加盟している団体については、フロア部門での演奏がマーチングバンド関東大会推薦の対象にもなる。
- (6) 希望する学校には自校の評価点を公開する。(自校の点数のみ)

## 11 表彰

- (1) 参加団体すべてに、それぞれの演奏の特色やよさを評価したネーミングの賞を贈る。
- (2) 初出場校を表彰する(10年以上出場のない学校も初出場扱いとする)。

## 12 出場経費

郵送代・振込手数料など、出場団体の自己負担とする。

## 13 参加費の納入

- (1) ステージ部門は、出演児童1名につき500円を大会終了後に振り込む。なお、ステージには上がらないが同行する児童も500円で入場できるので、参加者数に含めて報告してもよい。  
**大会終了後 8月1日(金) までに加盟費と同じ口座に振り込む。**  
必ず学校名または団体名で振り込むこと。事情がある場合は締め切り前に事務局へ連絡すること。
- (2) フロア部門については後日配布されるマーチングコンテストの要項にて連絡される。

## 14 入場料等について

高校生以下 500 円, 一般 1000 円とし, **基本を前売り方式**とする。

- ① 出演者会議時に必要な数持って帰る。
- ② 前売りチケット代金は, 参加費と分けて振り込みを行う。
- ③ 販売した数等の報告を, 後日指定するグーグルフォームに入力する。
- ④ 余ったチケットは前日準備やバンドフェスティバル当日に会計担当に戻す。

**大会1週間前 7月18日(金) までに加盟費と同じ口座に振り込む。**

販売したチケットについて, 連盟への振込後は理由を問わず返金・再発行は行わない(保護者へ周知徹底してください)。

当日会場入口でチケットを若干数販売する。

## 15 バンドフェスティバル参加申し込み方法

- (1) バンドフェスティバル参加申込書については, 加盟申し込みと同様に, ホームページの【コンテスト申込】欄より参加を申し込む。

\* **6月9日(月)**からホームページの申し込み欄を設定し, アクセスできるようにします。

\* 申込の際のパスワードはありません。(空白のままにする)

- (2) 上記申し込みは **6月17日(火) まで**に行ってください。

\* **6月18日(水)以降**申し込みページにアクセスできなくなります

のでご注意ください。

- (3) すぐに参加申込書がメールで返送されるのでステージ部門参加校は, 学校長の職印を捺印して, 7月6日の出演者会議に持参してください。

楽譜の表紙等のコピーも同様にご持参ください。

\*メールの返送がない場合は入力したアドレスが違っている可能性がありますので, 再度入力し直してください。

- (4) **【重要】6月23日(月)18:00より, zoom を利用した出演順抽選会を行います。**

ID 等は, 6月18日以降に登録されたアドレスへメールで送ります。

- (5) フロア部門の参加申込フォームは8月に準備されます。

◎ 不明な点は, 事務局に直接お問い合わせください。

◎ 事情によりどうしても締め切りに間に合わない場合や検討が必要な場合は, その旨を **6月13日 までに事務局へ連絡してください。**  
前年度参加校に, 事務局から参加申し込みの有無について問い合わせはしません。

## 17 演奏曲について

### (1)演奏可能な曲について

著作権についてクリアしている曲のみ演奏できる。自校が演奏する曲の著作権について不明な点は、その楽譜の出版社に問い合わせること。

### (2)演奏曲についての記入は 正しく、書き落としのないようにする。

①外国曲の場合は、日本語表記で書くようにする。

②複数曲を演奏する場合は、演奏するすべての曲1つ1つについて作曲者・編曲者・演奏時間を書くこと。

\* 申し込みページの曲目欄が足りない学校は、事務局へ連絡をお願いします。

\* 上記①～②の内容を確認するため、曲名、作曲者名、編曲者名、楽譜の出版社がわかるもの(楽譜の表紙など)のコピーを参加申込書と一緒に必ず出演者会議に持参すること。(上記 16 の(3)参照)

\* フロア部門の演奏曲の報告等については、後日、事務局より連絡します。

### (3)日本著作権協会への報告や著作権料の支払いについては、事務局で一括して行っています。従って、各校で責任持って演奏曲の申請をしてください。

## 18 参加校・役員打ち合わせ会(出演者会議)

### (1) 参加団体すべての関係者に運営役員になって頂き、バンドフェスティバルを運営しています。

**各団体2名の役員(参加日の終日・顧問や保護者の方を含むことも可)**

**をお願いします。**

**※当日役員の方には、連盟から交通費等をお支払いいたします。**

**なお2名お願いするのが難しい場合は、事務局にご相談ください。**

### (2) **出演者会議(各役員打ち合わせ会含む)**

**7月6日(日)14:00～ キッセイ文化ホール 第2会議室**

各校1名以上(顧問または役員)は必ずご参加ください。

(詳細は後日参加各校に通知されますのでご覧ください。)

## 19 その他

### (1)プログラムについて

【ステージ部門】

・プログラムには、学校名(バンド名)・テーマ・演奏楽曲のみを掲載します。

【フロア部門】

・原稿の送付方法などについては、後日、事務局より連絡します。

### (2)各校への連絡方法

受付後、各校への連絡はすべてEメールで行います。参加申し込みに記載したアドレスに連絡しますので、気をつけてメールチェックをお願いします。なお、会議通知・役員派遣申請は学校長宛に文書で出します。

### (3)問い合わせ先

4月に通知した開催要項の通知をご覧ください。連盟事務局員の所属校への直接の問い合わせは、所属校職員の負担軽減の考えからお控えください。